

組織現況 2008年 4月30日現在

組合員数 **26,127** 人

出資金総額 **75,333** 万円

一人当たりの出資額 **28,834** 円



とやま医療生協 虹のまち

2008年 6月号 No.302

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月1回発行
定価 1部50円(組合員の購読料は出資金に含まれています)
発行 富山医療生活協同組合



▲新富山診療所の田中所长と職員を紹介した宮腰幸子事務長

新・富山診療所 明るくてステキです 好評なスタート

富山診療所は、富山駅前から富山市千石町へ移転し、五月十二日(月)にオープンしました。田中裕所長を先頭に、あたたかい診療所をめざして、職員一同頑張っています。

五月十日(土) 開所式・内見会

五月七日に駅前から引越しを行い、二日間という短時間でカルテなどの資料と医療機器の配備・整理を行い一階の診療スペースを完成させました。また、街路樹の草むしりやゴミ運び、内見会をお知らせするチラシ配付に

も協力を頂き、組合員さんや他職場から職員の方の応援のおかげで、十日の「開所式・内見会」を迎えることができました。当日は、組合員さんと地元住民の方々総勢百名が集い、新富山診療所の出発を祝いました。開所式では、大野理事長と百谷前所長から富山診療所の歴史が語られ、来賓の方々からも期待の声を頂きました。そして田中新所長の決意表明と職員紹介の後、内見会が行われました。「待合室の色取りも良く、明るくて暖かいイメージですね!」とか、「あの銀行が:びっくりです。ステキ!」などの感想が沢山寄せられました。

五月十二日(月) 診療所オープン

ハーモニカ「パパー」の方々の奏でる音色が、待合室の患者さん達を、優しく包み込みながら、診療を開始した。オープンの週は、多くの患者さんが受診されました。



▲「経鼻胃カメラ」を「細いです」と紹介した石黒看護師

地域に密着した 診療所活動を進めます

所長の田中裕です。私は、隣県新潟の出身、医師になって約三十年、富山へ来て二十数年になります。これまで富山協立病院で消化器内科の診療を受け持ち、療養病棟や往診も担当してきました。いま、百谷前所長からバトンをしっかりと受け継ぎました。

地域の患者さま、組合員の皆様健康を守るために職員一同精一杯頑張ります。

二週間を経て診察が軌道に乗ってきました。新しい患者さんは千石町の近所の方が多くいて、うれしく思っています。また、「石井医師の健康班会」は大好評で、二階の会場がいっぱいになり、「七月の班会が楽しみです」との要望を頂きました。

事務長宮腰幸子



▲総代会議案の採択のようす。賛成で挙手する総代のみなさん

ミャンマーサイクロン被災・中国四川省大地震被災 緊急支援募金にご協力

富山医療生協と各事業所では、日本赤十字や「世界の医療団」を通じて甚大な被害を受けたミャンマーと中国四川省の被災者へで58,125万円の募金があり、班会でも集めています。

第55回通常総代会

全議案 満場一致 可決

第五十五回通常総代会が、五月二十五日(日)県中小企業センターにおいて開催され、総代百六十五名と来賓・役員・オブザーバー合わせて二百五十九名が参加しました。

武田副理事長の
開会挨拶で始まり、
議長と総代会役員
を選出後、理事会
を代表して大野孝
明理事長が「この
一年間、困難な医
療・介護情勢の中
で、協立病院デイ
ケア「シャキシャ
キ」とひまわりシ
ョートステイの新
規開設、五月の富
山診療所の千石町
移転オープンなど、
(2面へ続く)

削減の目標が決まった。富山県人は「歩いて十分以内の所で車で」が全国でトップも気になる。そこで私は、週一回公共交通機関で通勤を決め、定年まで続けた▼鉛筆一本分の水道水で手を洗おう、車で送ってもらわないで歩いて学校へ行くこと、生徒に呼びかけている町もある▼この間日本の温室効果ガス削減量は六%も増えている。EUの諸国は違う。目標を達成しているのだ。政府も産業界も必ずやり遂げなければならぬと緊迫感を持って取り組んできたという▼日本は、排出量の八〇%を占める産業界が各部門の削減目標を出し、その総和を次の目標にするという。これでは、「やれるだけをやればよい」ということではないかと、環境先進国からは落胆の目で見られている▼「科学者は二〇五〇年まで五十%削減しないと地球が危ない」と分析し警告した。今度は政治家が仕事をやる番と、国連事務総長は強調している。(H)

内視鏡

洞爺湖サミットが近づき、地球の温暖化防止に関心が高まっている。京都議定書で日本は温室効果ガス六%削減の目標が決まった。富山県人は「歩いて十分以内の所で車で」が全国でトップも気になる。そこで私は、週一回公共交通機関で通勤を決め、定年まで続けた▼鉛筆一本分の水道水で手を洗おう、車で送ってもらわないで歩いて学校へ行くこと、生徒に呼びかけている町もある▼この間日本の温室効果ガス削減量は六%も増えている。EUの諸国は違う。目標を達成しているのだ。政府も産業界も必ずやり遂げなければならぬと緊迫感を持って取り組んできたという▼日本は、排出量の八〇%を占める産業界が各部門の削減目標を出し、その総和を次の目標にするという。これでは、「やれるだけをやればよい」ということではないかと、環境先進国からは落胆の目で見られている▼「科学者は二〇五〇年まで五十%削減しないと地球が危ない」と分析し警告した。今度は政治家が仕事をやる番と、国連事務総長は強調している。(H)

第55回通常総代会第1号(イ)

通常総代会決定

2008年5月25日(日)
富山県中小企業研修センター

2007年度活動のまとめ

“協同の力ですすめる夢プラン”を掲げて、ひまわりショートステイなどの新規事業とともに、地域では過去最高回数の班会を開き、23番目の滑川支部が誕生しました。

一方、暮らしを取り巻く環境は厳しく、「社会的格差」はさらに広がっています。後期高齢者医療制度には、高齢者の悲鳴と怒りが寄せられています。国道8号線の高架橋問題では、国民の医療福祉を軽視する逆立ちした政治の姿が、浮き彫りになりました。しかし、富山県単独福祉制度が維持できたように、私たちの運動と住民の声を行政を動かして始めています。

医療生協が、地域住民の皆さんとともに、「協同の力」を大いに発揮して、新たな飛躍を作り出すことが期待されています。

2007年度 富山医療生協のあゆみ

4月	4/3 ひまわりショートステイ起工式(30名)、4/7~8 WHO世界保健デー・チンドン健康相談会(約200名)、4/21「終末期と私たちの医療・介護」学習会(倫理委員会主催150名)、4/29 地区別総代会議(98名)
5月	5/13 きずな外出会 中央植物園(175名)、5/27 第53回通常総代会(275名、内総代162名)、5/20 医療生協9条の会平和バスツアー(長野・松代29名)
6月	6/7~12 国民平和大行進(医療生協より延べ295名)、6/17「班長交流会」中小企業研修センター(70名)、6/19 県単独福祉医療費助成制度学習会(120名)、6/24 海岸クリーン作戦(県生協連全体で400名)
7月	7/7 富山診療所まつり(約400名)
8月	8/5 ぼぶら夏祭り(約120名)、富山県母親大会(全体350名)、8/7~9 原水爆禁止世界大会・長崎(民医連で4名参加)、8/18 のびのび夏祭り(約100名)、8/25 ひまわりショートステイ・竣工式、8/25~26 日本母親大会(東京)、8/27~28 全国支部長交流会(神戸ポートピア21名)
9月	9/1 虹の出会い月間「せーの」行動日(196名) 9/6 富山医療生協グラウンドゴルフ大会(82名)、 9/8 通信教育開講式「老いと心の健康」阿江善春さん(60名)、 9/17~18 日本高齢者大会(横浜) (8名 全体480名)、 9/30~10/1 民医連全国共同組織活動交流会(松本12名)
10月	10/1~ ウォークイベント週間・東ブロック吉峰(58名)・南ブロック吉峰(50名)・北ブロック環水公園(55名)、 10/14 水橋健康まつり(300名)、10/23 ゲートボール大会(70名)、10/27「虹の出会い月間」ジャンプ集会(60名)
11月	11/11 病院まつり(約500名)、11/16 ナース・ドクターウェブ(58名)、11/25 第54回臨時総代会(175名、内総代110名)
12月	12/15 「たすけとクラブ」発足式(15名)
1月	1/26~ 映画「母へえ」鑑賞運動(972名)
2月	2/2~3 雪の祭典(長野11名)、2/2~20 バレンタイン行動、2/26「地域協同シンポジウム(14名、全体400名)
3月	3/2「組合員のついで」(113名)、3/29 滑川支部結成

(1) 地域の期待に応える医療介護事業の総合的な推進

①医療事業

- i) 富山協立病院
外来での療養指導や嚥下障害・口腔ケア、転倒予防・褥そう予防へのとりくみを強め、また病院デイケアを開始しました。「もの忘れ外来」や、メタボリックチームによる教室の定例開催など特色ある診療と保健活動を推進してきました。急性期から慢性期まで対応できる病棟機能を十分に発揮し、外来や在宅・介護施設からの入院要望に積極的に応え、退院後の継続的なサービスにもつなげています。
- ii) 富山診療所
在宅療養を24時間支援する診療所として地域の期待を担い、外来件数は目標を達成しました。事業の持続的発展を保障する地域活動を重視し、自治体健診も目標を達成しました。
- iii) 水橋診療所・「のびのび」
小児から高齢者まで家族ぐるみでかかれる診療所として、医療介護の総合的なサービス提供をしてきました。リハビリ評価の高いデイケアののびのびでは、運動トレーニングによる組合員の健康づくりも始まりました。



▲通所リハビリ「とよたシャキシャキ」オープン

②介護事業

- i) ひまわり~在宅での安心した療養生活を支援する医療生協として、初めてのショートステイを開設しました。
- ii) きずな~地域包括支援センターとともに、まちなかで在宅療養を支える役割を發揮しています。
- iii) えがお~周辺開業医や介護事業者からの紹介も増えていますが、制度改悪(利用制限や介護報酬減算)による運営環境はきびしく、介護事業全体での業務の見直しも必要となっています。
- iv) ぼぶら~利用者家族や地域での介護力向上もめざし、介護教室を開催しています。周辺での介護事業所展開もあり、運動マシンの活用とともに、ぼぶらの技術を生かした通所介護の利用件数増が課題となっています。



▲ひまわりショートステイ竣工式の様子

③医療・介護の質を向上させる活動

- i) 模擬患者活動が、接遇改善の取り組みとして、病院や介護事業所へ広がりました。
- ii) 医療部会「これが医療生協だ! コンテスト」に、富山診療所が入賞しました。「患者の権利章典」や「医療生協の介護」などを日常活動に生かす努力・工夫が引き続き求められています。
- iii) 倫理委員会では、「終末期診療ガイドライン」を作成し、協立病院での運用が始まりました。
- iv) ISOは、認証後2年目をむかえ、成果(利用者の満足度向上)が問われています。内部監査の力量向上(主任監査員・組合員監査員の育成)が課題となっています。

(2) 地域まるごと健康づくり

- i) 「健康チャレンジャー」には234人が登録。体力アップコースでは、運動サポーター養成やシャキシャキの運動マシンも活用して、継続的な健康づくりへとつながっています。組合員ひろば「ララ」では、文化・健康サークルの活動が始まりました。
- ii) ウォークイベントはブロック毎に開催し、支部・班からの参加(163名)が増えました。
- iii) 富山医療生協グラウンドゴルフ大会(全国予選会82名)を開催し、全国大会(庄内)に代表を派遣しました。和合・呉羽の2支部でパークゴルフ大会が開催されました。
- iv) 「健診キャンペーン」1~3月は、大腸がん検診が61件に留まるなど大きな広がりを作りきれず、今後、班レベルと事業所での取り組みを強める必要があります。
- v) 全事業所にAEDを配置しました。「くらしの学校」(32名受講)で、AEDの使い方を学びました。また、認知症サポーターが22名誕生しました。
- vi) 富山民医連の小児科医療構想プロジェクトに参加し、小児の医療保健活動の検討を始めました。



▲北ブロックウォークイベント(富岩運河)

(3) 平和と安心をつくる地域のネットワークづくり

- i) 組合員と職員も参加した「9条の会」活動が、水橋・山室・豊田地域で前進しました。
- ii) 医療従事者の充足を求める県議会での意見書採択や県単独福祉制度の継続、また後期高齢者の健診自己負担料の自治体補助を実現しました。後期高齢者医療制度では、長寿会申し入れや班会での学習と署名活動を進め、制度中止の県民世論づくりを進めてきました。
- iii) 組合員同士の助け合い「たすけとクラブ」が45名の登録で始まりました。
- iv) 医療生協や虹の会などで「水橋福祉ネット」が結成され、まちづくりも視野に入れた介護事業所の継続的な交流が始まりました。
- v) 住民合意を無視し、療養環境と通院患者の安全性が損なわれる8号線豊田高架化工事の反対と見直しを求めてきました。誰もが安心してくらするまちづくりを住民とともに進めていきます。



▲「たすけとクラブ」が始まりました

(4) 情勢を切り開く組織づくりと人づくり

①全国4課題

- i) 「組織強化月間」(9~11月)では、「バディ制」を取り入れ、お互いの理解が深まった支部や職場が生まれました。班会は、「母へえ映画鑑賞会」や職員の紙芝居を活用して過半数の支部が目標を達成し、全体でも過去最高の1,303回開かれました。また、年度末の課題達成月間では、3月に単月最高の391件1300万円の増資が寄せられました。
- ii) 8月の支部長全国交流集会(21名参加)では、組合員と地域に役立つ支部づくりにむけた組合員訪問や支部分割の大切さを学びました。東ブロックの支部や水橋診療所の協力も得て、3月に滑川支部が結成されました。
- iii) 富山診療所移転成功を支える「飛躍(百)人委員会」が結成され、地域宣伝行動や組合員訪問行動に取り組みました。
- iv) 長期所在不明組合員への働きかけとみなし脱退(07年度末230名、出資金額3,727,916円)を実施しました。



▲23番目の滑川支部が誕生

②職員の確保と育成

- i) MBO(目標マネジメント)は、目標設定とコミュニケーション能力の向上を目指し部署責任者の通年研修(08.2~)を開始しました。
- ii) 通信教育の受講数は297コース(組合員117、職員180)で、修了率は94%でした。テキストに即したテーマの開講式(「老いと心の健康」60名参加)は、身近で役立つ内容で受講者以外の方にも好評でした。
- iii) 「医療生協人」(「医療生協で働くことの意味を」・「専門家、労働者、組合員の3つの視点から学ぶ」)育成は、課題を残しました。職員の意識と志向に応じた組合員との協同の活動を進め、医療生協の事業への確信を持つことが要となります。

	07年度	実績	目標	前年実績
仲間ふやし		932名	1,500名	970名
出資金増(件数)		61,698千円(4,782件)	150,000千円	67,788千円(4,284件)
班会		227班1,289回	1,500回	236班1,260回
通信教育		297コース	300コース	314コース



▲医療生協9条の会で松代大本営跡を見学

2007年度の活動状況



医療生協の健診は健康づくりに直結

医師・看護師、管理栄養士・運動指導士など専門家が強力バックアップ！

08年度から始まった「メタボリック健診」。でもそれだけでは不十分…健診・保健指導・健康づくりを一体で進めます。また「手遅れがなくなそう」を合言葉にがん検診にも積極的に取り組みます。頸動脈や腹部超音波検診など大いに利用しましょう！

虹の健康チャレンジャー
家族や仲間と楽しく

事業所のマシンを使った健康づくり →健康ファイルで実感・体感

地域で班会 みんなで健康チェック 血圧・尿・骨密度・体脂肪

3人以上で送迎検診・10人以上で出張健診もします。お気軽にご相談ください。

2008年度 主な組合員活動予定 各委員会などで検討の上、変更される事もあります。

月	富山医療生協・支部	事業所関連	他団体・全国
4月	ちんどんコンクール・健康相談 (4/5~6) 地区別総代会議 (4/27)		世界保健デー(4/7前後 1週間)
5月	通信教育2007年度修了式(5/10) 第55回通常総代会(5/25)	富山診療所移転オープン5/12	医療部会総会(5/12~13)
6月	健診サポーター養成講座(6/6) 医療生協学校(6/21)		平和行進・医療部会リレー旗 (6/5~14) 県生協連海岸クリーン作戦(6/22) 八重津浜(富山市)、島尾海岸(氷見市)
7月	「班づくり・班会開催月間」(期間6~7月) 虹の健康チャレンジャー(期間7~11月)		富山県母親大会(7/6) 日本母親大会(7/26~27 愛知) 県生協連平和のつどい(予定)
8月		のびのび夏まつり(8/23) 富診まつり(未定)	原水爆禁止世界大会(8/4~6 広島)
9月	虹の出会い月間「サーの行動」(9/6) 通信教育2008年度開講式(予定) 班会まつり(9/21)		日本高齢者大会(9/8~9 新潟)
10月	「組織強化(虹の出会い)月間」(期間9~11月) ブロック開催つうかいイベント	水橋健康まつり(10/19) 富山協立病院まつり(10/26)	第3回医療生協全国グラウンド・ゴルフ大会予定
11月			富山県医療生協交流集会(11/9)
12月			
1月			
2月	虹のバレンタイン行動		医療生協全国スキー大会予定
3月	組合員のつどい(予定)		第9回医療生協健康づくり学会(3/7~8)

超音波(エコー)健診受けよう!!

組合員の特典です!!

健診と一緒に受ければ…

腹部エコー 1,500円 (未組5,700円)
単独では、3,150円

★腹部エコーでは、肝臓ガンや、胆のう、すい臓、腎臓、膵臓などの状態がわかります。

新しい検診始めました

頸動脈エコー検診 1,700円 (未組3,700円)

詳しくは…協立病院健康支援センターまで
TEL076-444-5684
富山診療所 TEL076-420-0367

虹の健康チャレンジャー'08

健康づくりの成果を実感しよう

今年のコース紹介

- ①続けて15分散歩
- ②毎日7,000歩
- ③しっかり歯磨き
- ④コツこつ骨づくり
- ⑤両手いっぱい野菜
- ⑥目の休息
- ⑦ラジオ体操
- ⑧マシンを使って健康
- ⑨自由設定(体重測定・血圧測定など)

チャレンジ 7~11月(期間の3ヶ月)
参加費 100円(ファイル資料代)
詳細は組織部(076-441-8351)

第55回通常総代会第2号(イ)
2008年度の活動のすすめ方

大企業の利益追求を優先する構造改革路線は、社会的格差を更に拡大させ、命の格差や地域医療の崩壊を生み出しました。一方、高齢者の人権を無視した後期高齢者医療制度は、多くの国民の怒りをよび、中止を求める声は圧倒的な世論となっています。今、命とくらしを守るために広範な人たちが生協の事業と運動に参加される条件が生まれています。地域の期待に応える事業と幅広い住民参加の生協運動をダイナミックに展開し、明るいまちづくりの展望を切り開きましょう。

1. 明るいまちづくりを進め、健康で平和な社会をつくりま

- (1) 地域まるごと健康づくり
- ① 特定健診や後期高齢者医療制度実施のなかで、あらためて「医療生協の健康習慣」を学び実践します。
 - ② 乳がん・大腸がんなどの「がん検診」を組合員と地域へ広く普及します。
 - ③ 虹の健康チャレンジャーは、全支部に保健委員や担当者を配置し、地域・事業所で継続的に広げます。また、生協の事業所を活用した健康づくりを職員とともに進めます。
 - ④ 健康づくりを地域に広げます。
 - ・自治体主催の健康フェスティバルなど、地域の健康づくりに積極的に参加します。
 - ・ブロックや支部単位で保健講座(子育て、転倒予防、AED)を開きます。
 - ・認知症サポーターを養成し、地域の介護力向上と認知症を支えるまちづくりに取組みます。
 - ⑤ 「グラウンドゴルフ大会」など多彩なスポーツ・文化行事に取組みます。
- (2) 社会保障の充実をめざした地域での対話と連携
- ・行政や地域の福祉団体・子育てグループ等との対話と連携を進めます。
 - ・生協間での共同の取り組みを日常的に推進します。
- (3) 憲法、平和、基本的人権を守り発展させる活動
- ① 「地域・事業所9条の会」を全地域・事業所に広げます。
 - ② 青年の分野での平和・人権活動を促進し、担い手を育成します。
 - ③ 「たすけっとクラブ」や「チームマイナス6%」等、全支部で社会的活動を推進します。
 - ④ 高齢者にやさしいまちづくりと新しい高齢期運動を学び取組みます。
 - ・第22回日本高齢者大会(新潟)に準地元として参加します。



▲認知症サポーターオレンジリング

医療生協があってよかった！
医療生協でよかった！



2008年度 全国4課題目標

仲間ふやし	1,000名
増資	8,000万円
班会	1,500回
協力者	500名
通信教育	300名
その他各種講座	200名

【組織強化月間(9/1~11/30)】

3. 医療生協の特質を活かし、継続・発展可能な経営をつくりま

- (1) 制度改革と診療報酬改定への対応を図ります
- ・急性期、リハビリ、療養、往診から介護の施設と機能を活用し、患者利用者を生涯にわたって生活まるごと支援します。また、相談機能も強化します。
 - ・富山診療所移転発展事業を組合員と共にまちづくりを進めながら成功させます。
 - ・介護体制の整備ははかりながらショートステイをはじめ有効に活用し、地域要求に応えた介護サービスに努めます。介護予防活動にも積極的に取組みます。
- (2) 組合員に依拠し、組合員から頼りにされる事業をつくり利用促進をはかりま
- ・事業所と組合員の交流を進め、事業活動への確信を深めます。
 - ・入院100%、病院外来・診療所・介護事業90%以上の組合員利用率をめざします。
 - ・協同の力で、全事業所の収支改善と安定的な剰余確保をめざします。
 - ・組合員のメリットが実感できる事業所利用の健診と健康づくりを進めます。
- (3) 地域連携
- ・行政や地域の医療介護事業所、組合員の助け合い活動等との連携を強め、明るいまちづくりを積極的に推進します。
 - ・新しい「富山県地域医療計画」の中で、地域に選ばれる事業所をめざします。
- (4) 医療生協(事業)の認知度を高めま
- ・多様なマスメディア(虹のまち、ホームページ、マスコミ等)を活用して宣伝広報を強化します。

4. 頼りになる医療生協を作ります

- (1) 地域に医療生協が見え、組合員一人ひとりが主人公となる支部活動をめざしま
- ① 3万人組合員をめざした組織づくりに取組みます。
 - ・全国4課題目標：仲間ふやし1000名、出資金8000万円、班会1500回、支部づくり3支部、担い手養成200名と通信教育受講300名
 - ② 組合員の顔が見えて、願いが実現できる支部の分割を進めます。
 - ③ 班会や地域の活動に楽しく取り組める班長の育成と支部運営委員の拡充を図ります。
 - ④ 頼りにされる支部をめざし、組合員の訪問活動を計画的に進めます。
 - ⑤ 子育て世代や働き盛りの人達をはじめ、多世代にわたる生協運動を推進します。
- (2) 地域に顔の見える支部活動・社会的活動を推進しま
- (3) 事業所組織活動を強め、職員と組合員とのつながりを深めま
- ・「パディ制」を日常的な地域担当制へ広げ、組織課題だけでなく、楽しく交流を進めながら互いに育ちあう関係を作ります。
 - ・専門職の特技を活かした班会や組合員の相談活動を進めます
- (4) 教育課題～組合員と職員が共に学びあい成長しま
- ・働き甲斐とスキルアップの図れる職場づくりをめざし、組合員活動への参加を増やしながら「医療生協人」としての成長をはかりま。新入職員及び全役職者のCOMCOM購読をはかりま。
 - ・通信教育受講者の理解度と満足度の向上にむけて、体験型スクーリングに取り組ま。
 - ・医療部会「第4次5ヶ年計画」の学習と「2012年富山医療生協の姿」を描きま。



2008年度 通信教育

学びは明日への確かな一歩

医療生協は、「学びあい」を大切にしています。明るいまちづくりをすすめる元気のもと……一緒に学習しましょう!

全部で17コース

新コース
地域に「元気」をつくる医療生協の班長 4,000円

貸借対照表

2008年3月31日 現在 (単位:円)

資産の部		負債及び資本の部	
I. 流動資産	749,852,074	IV. 流動負債	584,964,602
現金・預金	207,930,904	短期借入金	300,000,000
医療未収金	509,877,095	長期借入1年内償還	150,031,689
貸倒引当金△	3,540,000	短期リース債務	28,242,855
棚卸資産	11,927,274	買掛金	80,685,716
仮払金	1,608,500	未払費用	1,593,298
未収金	7,724,295	預り金	18,273,670
前払費用	14,314,416	出資預り金	4,118,767
立替金	9,590	賞与引当金	0
仮払消費税	0	未払消費税	1,391,200
II. 固定資産	2,507,473,154	未払法人税等	627,407
(1)有形固定資産	2,354,970,145	未払い金	0
1.建物	1,990,821,805	V. 固定負債	1,682,762,435
減価償却累計額△	819,659,263	長期借入金	979,361,939
2.建物付属設備	1,530,487,594	組合債	188,940,000
減価償却累計額△	1,122,641,647	長期リース債務	29,457,005
3.建物造作	21,374,822	退職給与引当金	485,003,491
減価償却累計額△	19,930,425		
4.構築物	183,796,910	負債合計	2,267,727,037
減価償却累計額△	126,952,883		
5.医療機械	671,521,970	VI. 出資金	744,648,000
減価償却累計額△	573,602,651	組合員出資金	744,648,000
6.車両運搬具	0		
減価償却累計額△	0	VII. 剰余金	244,950,191
7.器具備品	314,177,112	(1)法定積立金	42,500,000
減価償却累計額△	257,793,255	法定準備金	42,500,000
8.リース資産	57,699,860	(2)任意積立金	197,500,000
9.土地	505,407,696	別途積立金	135,500,000
10.建設仮勘定	262,500	退職給与積立金	25,000,000
減価償却累計額	0	会館建設準備金	37,000,000
(2)無形固定資産	21,204,631	(3)当期末処分剰余金	4,950,191
電話加入権	2,137,122	前期繰越剰余金	2,510,870
借地権	9,710,428	当期剰余金	2,439,321
水道加入権	1,182,820		
水道施設利用権	339,357	資本合計	989,598,191
その他無形固定資産	7,834,904		
(3)その他固定資産	131,298,378		
関係団体出資金	4,045,000		
敷金	21,196,719		
差入保証金	37,000		
奨学金	15,228,000		
保険積立金	71,186,404		
長期前払消費税	19,605,255		
資産合計	3,257,325,228	負債及び資本合計	3,257,325,228

監査報告書

1. 監査の概要

当監事会は、当組合の2007年度(2007年4月1日から2008年3月31日まで)の事業報告書、財務諸表(貸借対照表、損益計算書、附属明細書)および剰余金処分案ならびに理事の業務執行の状況について監査を行った。

当監事会は、この監査を監事監査規則に基づき、生協監査基準および医療生協業務監査基準に準拠して行った。

2. 監査意見

(1)決算書類について

①事業報告書は、法令および定款に従い、当組合の状況を正しく示しているものと認める。

②財務諸表は、生協会計基準に準拠しており、当組合の財政状態および経営成績を正しく示しているものと認める。

③剰余金処案に関する議案は、法令および定款に適合しているものと認める。

(2)理事の業務執行の状況について

理事は、法令・定款・規約・規則に従い、総代会において決定された事業計画に基づいて職務を遂行しているものと認める。

3. 要望意見

(1)財務諸表に関して

当期のキャッシュ・フロー計算書(間接法)の増減変化(特に期末残高の縮減)の意義並びにこの変化が今後にもたらす影響について、組合員並びに職員等に正確に周知して、当組合の財政状態および経営成績の正確な把握に資する措置を講じられたい。

(2)理事の業務執行に関して

改正生協法の施行による定款等の改正に伴い、その趣旨・内容を組合員並びに職員等に正確に周知すること。また、現下の厳しい環境のもとで、法人経営のさらなる改革と改善をはかるために、一層、すべての組合員並びに職員等の協力と参加が得られるよう工夫をこらし、その職務の遂行に万全を尽くされたい。

2008年5月7日

富山医療生活協同組合

監事 藤田 康雄 監事 中田 幸子 監事 古沢 恭子

2007年度決算報告

《損益計算書》

自2007年4月1日
至2008年3月31日 (単位:円)

I. 【事業収入】	3,218,904,938
医療収入	2,390,280,297
外來収入	996,008,880
入院収入	1,243,792,659
訪問看護	35,005,177
健診収入	113,773,698
その他自費	270,194
保険査定 △	△ 1,429,689
介護収入	828,624,641
訪問看護	90,821,189
通所介護・リハビリ	432,415,959
訪問介護	108,396,791
訪問リハビリ	7,087,520
ショート	21,221,630
居宅介護その他	98,449,326
包括支援センター	39,088,300
自費(食費他)	32,189,645
保険査定 △	1,045,719
II. 【事業費用】	3,210,198,682
医療材料費	439,176,437
(医薬品費)	176,473,090
(治療材料費)	134,468,893
(給食材料費)	35,215,730
(委託外注費)	93,018,724
一般管理費	2,771,022,245
(人件費)	2,056,589,198
(物件費)	496,742,667
(リース料)	38,597,172
(教育事業経費)	1,300,166
(減価償却費)	177,793,042
【事業剰余】	8,706,256
III. 【事業外収益】	46,094,201
受取利息他	558,580
補助金収入	3,431,000
貸倒引当金	3,440,000
雑収入	38,664,621
IV. 【事業外費用】	84,089,469
支払利息	27,270,298
組合債利息	1,072,504
雑損消費税	46,394,343
前払消費税償却額	5,267,700
貸倒引当金繰入	3,540,000
雑損失	544,624
【経常剰余】	△ 29,289,012
V. 【特別利益】	10,780,592
補助金収入	7,500,000
固定資産売却益	3,280,592
VI. 【特別損失】	3,452,259
固定資産除却損	2,845,746
貸倒損失	606,513
その他	0
【税引前剰余】	△ 21,960,679
法人税等	600,000
【当期剰余金】	△ 22,560,679
退職給与積立金取崩	25,000,000
繰越剰余金	2,510,870
【当期末処分剰余金】	4,950,191

《剰余金処分》

(単位:円)

I. 当期末処分剰余金	4,950,191
II. 当期処分	
1. 法定準備金	1,000,000
2. 任意準備金	
(1)別途積立金	2,500,000
合計	3,500,000
III. 次期繰越剰余金	1,450,191
(内教育事業繰越金)	(1,000,000)

《2008年度 予算》

自2008年4月1日
至2009年3月31日 (単位:千円)

I. 事業収益	3,360,000
医療事業収益	2,410,600
介護事業収益	940,400
福祉事業収益	9,000
II. 事業費用	3,269,000
医療材料費	392,000
一般管理費	2,877,000
事業剰余金	91,000
III. 事業外収益	22,000
IV. 事業外費用	83,000
経常剰余金	30,000
V. 特別利益	0
VI. 特別損失	3,000
税引前剰余金	27,000
法人税等	1,000
当期剰余金	26,000

憲法はやっぱり守らなくては!



▲情勢報告される青島弁護士

五月三日、サンシップで日本国憲法を守る富山の会主催の「笑って学べる憲法の話」が開催され、約百七十人が参加しました。

第一部で基調報告した青島明生弁護士は、「この一年憲法をめぐる情勢が

大きく変わり、世論調査で9条改定反対が六割を超えた。護憲の市民運動が伸びたことに確信をもってがんばって「いこう」と提起しました。

第二部では、社会派落語集団「笑工房」の漫談家ナオユキさんが「もし憲法がかわられたら市民生活にどんな悪影響を及ぼすか」を大阪弁と巧みな話術で笑わせながら憲法を守ることの重要性を語りました。参加して「憲法はやっぱり守らなくては!」と、気持ちが高揚しました。

原水禁世界大会・母親大会・日本高齢者大会

物資販売にご協力ください!

豆	1kg	¥1,000
小麦	1kg	¥500
大豆	1kg	¥1,000
とうもろこし	1kg	¥500
納豆	1kg	¥500
しょうゆ	1kg	¥500
みそ	1kg	¥1,500

原水禁 世界大会・母親大会・日本高齢者大会
 原水禁 世界大会・母親大会・日本高齢者大会
 原水禁 世界大会・母親大会・日本高齢者大会

第14回 海岸クリーン作戦

主催: 県生協連
 日時: 6月22日(日) 午前9時30分~11時頃
 場所: (2会場同時開催) 八重津浜海水浴場(富山) 島尾海水浴場(氷見)
 持ち物: 軍手、ゴミを入れる袋
 雨天時は中止です。(小雨決行)

代表参加者を大募集中!

8月4日~6日



原水禁禁止2008年世界大会

無料法律相談のご案内
 武島直子弁護士(富山中央法律事務所)
 ・6月19日(木) 時間は午後2時~4時
 ・7月17日(木) 予約してください
 ・8月21日(木) 予約してください
 場所 富山協立病院地域連携室
 ◎申込・地域連携室 076-444-5708

二〇〇七年度の通信教育は二九七コース中二八二コースで修了、見事九四・六%という高い修了率となりました。五月十日の修了式では、武田正一文化学習委員長から代表者に修了証を授与、参加者で学んでよかったことなど修了の喜びをかみしめながら交流しました。その後、二世代の被爆者の思



▲修了証の授与

いを描いた映画「夕風の街の国」を鑑賞しました。修了式後、組合員さんから届けられた手紙を紹介し、

「通信教育受講四年、今年度もみんなで通信教育を受講し、学ぶ喜びを共にしましょう。」

教育担当 新保光男

二〇〇七年度通信教育修了式

(中略) 戦争の荒波にのり学問どころか生きるために野に山に川にと食を求め必死の毎日でした。人生終り近くにして医療生協との出会いから、こうして教育に恵まれて回を重ねる度に喜びの感動と共に感謝の志でいっぱいになります。



組合員のクロスワードパズル
 4月号の解答ハガキより
 富山市中市 寛 町子
 後期高齢者医療制度がスタートしましたが、

保険証を捨ててしまう方がいらつしやるなど、説明不足、準備不足だとばかりのされた制度にしてほしいです。
 富山布目 岩城清美
 「後期高齢者」と言うのは「もうじき死にそうなる高齢の人」というように思っています。そしてあの薄い保険証はやはり老人をバカにしていますネ。

生活相談

富山協立病院
 第2火曜日9時~12時 予約制
 お申込: 富山協立病院地域連携室
 TEL: 076-433-1077
 内線: 2121

富山診療所
 毎月25日(休日等)の場合は変更になることがあります
 TEL: 076-420-0367

*事前にご連絡下さい。

転居先を必ず連絡して下さい。
 住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協までご連絡下さい。

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15

★よこのカギ★
 ①髪。風紀の
 ②彼岸の〇〇参り
 ③中東の 地帯。
 ④街。ダウン。
 ⑤収入減で生活は
 ⑥中東の 地帯。
 ⑦〇〇を踏む力士
 ⑧の 宝刀を抜く
 ⑨金銭を納めること
 ⑩多くの〇〇つが応援するベイスターズ
 ⑪大阪のシンボルかな

富山市長 嶋 志保子
 さくらも散り始めました。さくら茶にするさくらは八重樫でないピンクの色が抜けないそうなんです。塩漬けにしたものを塩をはらつておにぎりにまぜると最高です。
 富山市東区 田中京子
 あんなに喧しく言っていた中国冷凍ギョーザのその後は一体どうなったのでしょうか。解決出来ないとなすます中国への不信感や、日本の対応の仕方が問題になると思います。早く決着付けてすっきりしたいものです。
 富山市東区 堀 睦子
 古野先生の風邪薬の話し納得しました。中国四千年の歴史。漢方薬ってすごいですね。

富山市中市 寛 町子
 「後期高齢者」と言うのは「もうじき死にそうなる高齢の人」というように思っています。そしてあの薄い保険証はやはり老人をバカにしていますネ。

【四月号の当選者5名】(賞状略)
 柳田 吉光(富山県市川町)
 鍛冶 律子(富山県市川町)
 岩松 峯子(立山町前沢)
 日南田美智子(富山県市川町)
 村上美津子(滑川市魚野)

【四月号の解答】

ク	ド	ツ	カ
フ	ゴ	メ	リ
イ	ト	キ	リ
セ	イ	テ	キ
ク	ワ	リ	キ
ガ	イ	ハ	ン
ポ	シ	ン	シ

ネンドガワリ
 (年度替わり)

富山医療生協
 「虹のまち」パズル係。
 【賞品】 正解者の中から五名の方に千円分の図書カードを贈呈
 【しめきり】 六月末日の消印有効

クロスワードパズル

【問題】 カギを解き二重ワクに入る文字をうまく並べてできる言葉は何?
 ★たてのカギ★
 ①堀際に植えて外から見えるようにした松
 ②団体交渉の略
 ③こよみ。太陽〇〇
 ④街。ダウン。
 ⑤中東の 地帯。
 ⑥開発
 ⑦閉路
 ⑧を貼り郵送
 ⑨を貼る〇〇参り

【応募方法】 パズルの解答住所氏名年齢と虹のまちの紙面や医療生協へのご意見、ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(一面右上に記載の「お問合せ」メールにて)応募下さい。
 尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承下さい。
 【あて先】 九三二八五〇一 富山市豊田町一ー八 富山医療生協

おめでとうございます